

「終日能行すれども、所行海を出でず」——やつてもやつても自分がやったとはいわない。「おかげさまでやらせていただいた」という他力真宗の「生きざま」を、お念仏の先輩方はそれぞれお手本をお示しくださっています。

難信・難解の教え

ご門徒の皆さんに接していて、痛切に感じることはありません。諸賢のお叱りを覚悟の上で、あえて言わせていただければ、浄土真宗とはなんと世間の常識とかけ離れた、頑固で、へそまがりの宗教だろうかということなのです。

枕経では遺体はそっちのけでお仏壇にお参りする。水子供養はしない。『般若心経』は読まない。法事のお経は故人の為に読むのではない。祈りごとや願い事をしない——等など。